

# 児童期における「友だち」に対する認識の変化

—縦断的インタビュー調査による検討—

藤原直子<sup>1</sup>・高橋千枝<sup>2</sup>・田中大介<sup>2</sup>

(<sup>1</sup> 吉備国際大学・<sup>2</sup> 鳥取大学)

## 【目的】

本研究は、「脳科学を基調とした社会能力と学習能力に関する発達コホート研究（すくすくコホート鳥取）」において実施した。「すくすくコホート」は、心身のバランスのとれた健やかな発達のための効果的な方法と環境を科学的に究明することを目的としており、そのなかで、子どもが家庭や学校生活においてどのように社会性を獲得・発揮していくのかについても調査・研究を行っている。

そこで、我々は、学校や社会における相互交流が活発になり、友だちに対する認識も自己との関係性において捉えるようになると考えられる小学校中学年以降の子どもに個別インタビューを行った。友だちに対する認識は、3年生になると心理的側面でのやりとりをする他者として捉えるようになる（松永，2011）といわれており、発達にともなって外面的なものから内面的へと変化すると考えられる。今回は、自己との関係性における「友だち」に対する認識について、3年生から6年生までの変化を検討することを目的とする。

## 【方法】

1. 対象児：小学校3年生45名、4年生42名、5年生46名、6年生36名（3年生と4年生、5年生と6年生は同一グループ）
2. 調査方法：面接者と1対1で約15分間のインタビューを行った。インタビュー内容はレコーダーで録音し、それをもとに逐語化した記録を分析対象とした。このうち「あなたにとって、友だちってどんな人のことですか？」という質問の回答について報告する。回答は、松永（2011）の分析カテゴリーを参考に分類し、各カテゴリーに言及があった場合に1カウントとした。学年および男女ごとの回答人数および割合を算出し、変化と差異を検討した（Table 1）。

## 【結果】

カテゴリー別に学年による違いをみると、外面的行動の「向社会的行動」は学年が上がるごとに減少し、特に6年生で大きく減少した（ $\chi^2(1) = 7.67, p < .01$ ）。内面的行動は「心理的支持」「相談」ともに4年生から増加し、「相談」は6年生でさらに増加していた（ $\chi^2(1) = 9.24, p < .01$ ）。

男女別にみると、「向社会的行動」「相互性」は3年生から男女差がみられた（いずれも  $p < .10$ ）。6年生では「共行動」「心理的支持」「相談」において男女差が表れ、「共行動」「心理的支持」は男児の方が多い傾向にあり（いずれも  $p < .10$ ）、「相談」は女児に多くみられた（ $\chi^2(1) = 8.37, p < .01$ ）。

## 【考察】

「友だち」に対する認識は、4年生以降は外面だけでなく内面的（心理的）側面で捉えるようになるが、6年生では、外面・内面にかかわらず、友だちに「してもらう」一方的な行動ではなく、共に行動し相談するという自己と双方向の関係を捉えていることが伺えた。「一緒に遊ぶ」存在から、「共に話し、相談する」存在として友だちを捉えるようになり、その傾向は女子で顕著に表れると示唆された。

今後、調査人数を増やすとともに、個人の質的变化を追ったり、学校生活における満足感や自己肯定感といった他の調査結果との関連を検討したりすることが必要と考えられる。

Table 1 友人認識の分類結果（学年・男女別）

		外面的行動				内面的行動				相互性	
		共行動		向社会的行動		心理的支持		相談			
3年生 (n=45)	男 (25)	23 (51.1)	13 (52.0)	25 (55.6)	11 (44.0)	3 (6.7)	2 (8.0)	2 (4.4)	1 (4.0)	13 (28.9)	10 (40.0)
	女 (20)		10 (50.0)		14 (70.0)		1 (5.0)		1 (5.0)		3 (15.0)
4年生 (n=42)	男 (20)	18 (42.9)	8 (40.0)	22 (52.4)	9 (45.0)	7 (16.7)	4 (20.0)	5 (12.0)	2 (10.0)	17 (40.5)	8 (40.0)
	女 (22)		10 (45.5)		13 (59.1)		3 (13.6)		3 (13.6)		9 (40.9)
5年生 (n=46)	男 (27)	19 (41.3)	12 (44.4)	20 (43.5)	8 (29.6)	12 (26.1)	8 (29.6)	6 (13.0)	2 (7.4)	17 (37.0)	11 (40.7)
	女 (19)		7 (36.8)		12 (63.2)		4 (21.1)		4 (21.1)		6 (31.6)
6年生 (n=36)	男 (21)	15 (41.7)	11 (52.4)	9 (25.0)	4 (19.0)	6 (16.7)	5 (23.8)	10 (27.8)	2 (9.5)	11 (30.1)	8 (38.1)
	女 (15)		4 (26.7)		5 (33.3)		1 (6.7)		8 (53.3)		3 (20.0)

\*回答者人数（割合%）